

2020年1月8日

各位

株式会社 関西みらい銀行
日本政策金融公庫
大阪支店

なにわ黒牛の増産体制整備における協調融資について ～G20で提供された地元食材の販売拡張をサポート～

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行(社長 菅 哲哉)と日本政策金融公庫(総裁 田中 一穂、以下 日本公庫 という)は、阪南市で肉用牛を飼養する株式会社Special Food. J(社長 松田 武昭)に対し、「なにわ黒牛」の増産体制の整備に必要な資金を協調融資しましたのでお知らせいたします。

○ G20 大阪サミット晩餐会で提供された「なにわ黒牛」を増産

株式会社Special Food. Jは黒毛和牛119頭を飼養する府内最大の和牛生産者であり、昨年6月に開催されたG20大阪サミットの晩餐会で同社の牛肉を提供して以降、さらに需要が高まったことから、飼養頭数を166頭に増頭する計画です。

○ 関西みらい銀行と日本公庫が連携して支援

今回、増産体制の整備に必要な資金について、関西みらい銀行と日本公庫大阪支店農林水産事業が協調して融資を実施しました。これは関西みらい銀行として、合併後初めての本格的な農業資金の受託となります。

関西みらい銀行と日本公庫は今後も連携を深め、農業分野への融資及びサービスの強化を通じて、地域活性化に向けた支援に積極的に取り組んでまいります。

以上

